

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年3月6日

団体名 あいち防災リーダー会三河ブロック岡崎地区代表者 柴田 光康構成員 2 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

地域の防災力を高めるため、防災意識高揚の啓発活動を行う

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
R7. 6/7	男川学区 帳ホム	男川学区総代 福祉委員等 民生委員など	60人	防災とは何か、災害時における地域の特性に合わせた「備え」について防災講座を開催した。
9/17	豊川町立 岡崎西高校	県立岡崎西高校 生徒及び職員	80人	文化祭の中で「防災カニバル」をテーマに、火事に備えることの重要性を学んでもらった。
11/7	イオンスタイル 岡崎南3F)	イオン防災義 見学者必報	50人	「イオン防災展」において家具固定などの防災啓発活動を実施した。
R8. 2/2	JAあいち三河 牧ヶ丘水あ センター	JAあいち三河 牧ヶ丘水あ 職員	70人	JAあいち三河「家の光クッキングスタ」において「南海トラフ巨大地震に備える」と題し、防災講話を実施した。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

自分の命を守るために、「災害に備えることの重要性」を認識させた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

今般 災害の経験のない世代(特に若者)に、防災の啓発活動を通じて、災害に備えることの必要性と理解してもらえた。高齢者から好評を得た。